



No.235

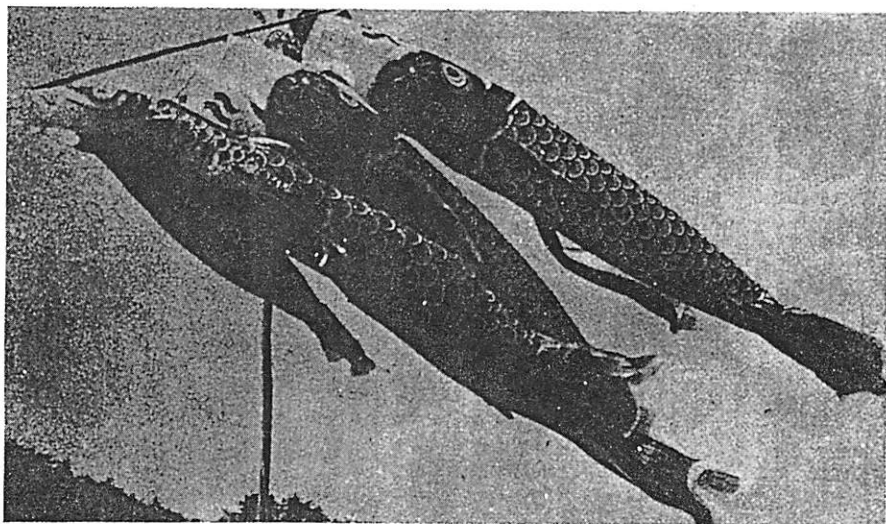
徳地町報

1975、5/10

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



初夏に舞う「こいのぼり」

この鯉のように子供達のすこやかな成長を願いたいものです。

春の交通安全

健民運動

ことし春の交通安全健民運動は、五月十二日から五月二十一日までの十日間で、重点目標としては歩行者および自転車利用者の交通事故防止、特にこども（幼児および小学校児童）と老人を交通事故から守ることにしています。

なお、四月二十日から五月十一日までの二十二日間を準備期間と定め、生活道路網対策の推進、交通安全教育の充実、広報活動の強化等をはかることにしています。

《期間中のおもな行事予定》

- 十二日——地域の交通安全をたしかめる日
- 十四日——職場の交通安全をたしかめる日
- 十六日——交通安全教育の日
- 十八日——家庭の交通安全をたしかめる日
- 二十日——交通環境をたしかめる日

昭和五十年交通安全スローガン

（運転者向けのもの）

急ぐほど、減らす燃料増す危険

（歩行者向けのもの）

手をかそう

ちっちゃな子どもとお年寄り

（こども向けのもの）

とびだすな

あのみちそのみちこうさてん

町議選おわる 投票率 九三、九三%

四月二十七日、町合併後六回目の町議会議員を選定する大切な日とあって、あいにくの小雨の中を早朝からの出足もよく、午後六時の投票終了までに八、三四二人が投票しました。

当日有権者は八、八八一人で、投票率は前回は上回る九三、九三%を示し、有権者の関心の深さを物語っていました。

投票率の最高は橋本投票区の女子が、町選挙では初の一〇〇%を記録し、最低は、御所野投票区の男子で八八、二四%でした。

今回は二八人が立候補され、敬称略、順序はいずれも得票順写真下は氏名・年令・部落名・所属党派・新・元、現の別

渡辺博忠	596、563	票
河村高文	421	票
岡田良則	362	票
黒瀬直次	361	票
橋永 要	355	票
田中 保	353、878	票
赤木清治	349	票
和泉豊次	348	票
寺前幹久	332	票
手島文夫	327	票
藤本正次	324	票
水津 正博	312	票
松原 博	306	票
藤井主計	304	票
岸本寿治	304	票
磯村庄作	302	票
田辺孝司	300	票
藤本章雄	268	票
山本 武	265	票
津田正義	255	票
河野利之	248	票
渡辺哲夫	239、416	票



河村高文(52)
下野谷 現



渡辺博忠(60)
上八坂上 現



黒瀬直次(57)
船津中 現



岡田良則(47)
下庄方 現



手島文夫(49)
刀追 公 現



寺前幹久(30)
上村 無所属 現



和泉豊次(62)
上市(島地) 無所属 現



赤木清治(51)
関 無所属 現



田中 保(51)
三谷川上 無所属 元



橋永 要(51)
下庄 無所属 新



磯村庄作(67)
柚木 無所属 現



岸本寿治(36)
堀 公 新



藤井主計(61)
船津上 無所属 現



松原 博(44)
矢井 無所属 現



水津 正(62)
野尻 無所属 新



藤本正次(56)
須路下 無所属 元



渡辺哲夫(60)
西村 無所属 新



河野利之(55)
中村(島地) 無所属 現



津田正義(51)
鯖 無所属 現



山本 武(46)
才谷 無所属 現



藤本章雄(60)
上串二区 無所属 現



田辺孝司(32)
木地屋 無所属 新

標準小作料を改訂 約一、三倍に

(農委だより)

昭和四十五年に農地法が改正され、同年度に標準小作料が設定されましたが、その後、経済事情も相当変化していることから、今回全国的にその改訂を行うことになりました。農業委員会では、標準小作料の改訂に先立って、小作料協議会の意見を求め、これをもち

〇田の標準小作料

区 分	標準小作料	備考
一	二一、一〇〇円	(十アール当り生産量) 五一〇kg以上
二	一九、〇〇〇	四八〇
三	一六、五〇〇	四二〇
四	一〇、五〇〇	三六〇

〇畑の標準小作料五、四〇〇円(十アール当り一律)

町体育協会

「力つよい再出発」

スポーツ活動の日常化と、市民各位の体力づくり運動への積極的参加を促進するために、組織を固め、会員の増大を図ることになりました。各スポーツ活動グループから理事を送出し、この理事会が実行運営の原動力となります。



- 新役員は
- 会長 長嶺政男
 - 副会長 伊藤光久・桑原祥次
 - 監事 村田述史・大林薫行
 - 事務局長 水津幹男
 - 会計書記 水津孝志・金子年子



「子ども会を 育成しよう」

町を将来発局させる一つの方法として、「子ども会」があると、子ども達も喜び、育ち、成長、望ましい人格をつくること、子ども達は未来への限らない可能性を秘めている。よい環境、よい条件のなかで、はぐくみ育てられたらと願うのは子を持つ親のみではありません。真剣に指導、育成の手を差し、育ててあげよう。

町を将来発局させる一つの方法として、「子ども会」があると、子ども達は未来への限らない可能性を秘めている。よい環境、よい条件のなかで、はぐくみ育てられたらと願うのは子を持つ親のみではありません。真剣に指導、育成の手を差し、育ててあげよう。

町を将来発局させる一つの方法として、「子ども会」があると、子ども達は未来への限らない可能性を秘めている。よい環境、よい条件のなかで、はぐくみ育てられたらと願うのは子を持つ親のみではありません。真剣に指導、育成の手を差し、育ててあげよう。

善意銀行

- ▽百七十二円 町内のある匿名の方より寄付
- ▽五千元 大字小古粗字片山の北村ワザコさんからご主人、故岡一さんの香典返しの一部として寄付
- ▽一万円 大字上村字西村の井原 敬さんからご尊父、故市さんの香典返しの一部として寄付
- ▽三万円 大字山口市白石二丁目六番四十号の藤村節正さんから、大字船路字上河内のご尊父、故藤村谷五郎さんの香典返しの一部として寄付
- ▽百円 町内の匿名の方より拾得金の時効後交付されたのを寄付
- ▽三万円 大字船路字下庄の橋永 要さんからご尊父、故清一さんの香典返しの一部として寄付
- ▽三万円 大字小古粗字片山の田中 勝さんからご母堂、故フサさんの香典返しの一部として寄付
- ▽一万円 大字堀字伏野の林 基弘さんからご尊父、故広助さんの香典返しの一部として寄付

老眼鏡を寄贈



町社会福祉協議会では、皆様から善意銀行へお寄せいただいた寄付金で役場、農協、郵便局などを訪れる方々のために、老眼鏡二十二個を寄贈しました。

寄贈先は役場本庁および各支所、郵便局は各局、それぞれ一個宛となつております。眼鏡を忘れお困りの時は窓口へ申し出ご利用ください。

徳 地 町 報

保健婦だより

おとしよりの話

ねたきりに ならぬために

そのために、「年寄りに用を頼んで遊ばせておく」と早く老けてしまいます。心や体の命令は、かならず年を過ぎても青年のような心と、かなりな仕事を耐えだけの体力を持っている人がおっしゃいますね。

ただ無理は良くありません。かかりつけのお医者さんの指示に従い、治療を続けながら痛みや疲れが治らない程度に、自分に合った仕事をしなければ、かえって体を痛めて床につくきっかけを作ってしまうです。



年をとるといつれ体力は徐々に弱まり、体のいろいろな動きが鈍くなるために、動作がゆつくりで、物忘れが多く、きんごしたことが出来るにくらびが少なくなります。そのために、「年寄りに用を頼んで、あてにならぬ」とか、「することかろい」とか言われ、引つ込み思案になつておられるお年寄りの多いのではないのでしょうか。

この引つこみ思案は、お年寄りの大敵「ねたきり」をつくりかねません。体は使わないうで遊ばせておく、早く老けてしまいます。心や体の命令は、かならず年を過ぎても青年のような心と、かなりな仕事を耐えだけの体力を持っている人がおっしゃいますね。

高血圧と心臓病、脳動脈硬化症の治療をしています。今年六十歳のあるおばあさんに先日お会いしました。「うちの息子達は朝早くから日が暮れるまで、みんなようやうやってくれますので、私がブラブラしていてもと思うて、畑をうらうらと耕しましたんで、そうすると、腰が痛くなって立てんようになました」と息子に「お母ちゃんに殺込まれては飯を食わして買えんもの、ばくら困るよ。大事な体じやから無理せんてくれよ」と言われまして、「もうしよせよ、ご願の仕度や洗濯、掃除よな」などで精一杯です。息子達からは「お母さん、さういふ口まで運んでおいてくれよ」といわれてはいます。ふろ木だつてたき私には、薬はきらしたことはないし、食事などともいふことは、おんでんでは息子達が思い切り助けんと思ひまして、しよとおばあさんは誇らしげに話して下さいました。手足が不自由なお年寄りも、時

消防団幹部異動

町消防団では新しく本部班を設け、これに伴う幹部異動を三月五日付で、次の通り行いました。

◎敬称略◎◎役職名◎◎地区名◎

◎本部班◎
 ◎班長◎ 池田義雄 (出雲)
 ◎本部員◎ 田立義祐 (出雲)、
 桑原博文 (八坂)、 田村忠実 (島地)、 藤本 龍 (中)、 岡長梅明 (柚野)

間がかかったり、きちんとできなくてよいから、自分の身の回りノ事がよんで出来るよう、努力する事が大切です。体を動かす練習は、お医者さんに相談しながら手や足の指から始め、肘、膝、肩などの順に進めます。動かさなかった手足が少しづつでも動くようになれば、それが生きがいになります。自分でやれる仕事はないか、年寄りに仲間が集って何かすることは、ないか、みんなでも楽しむことはあるか、考え、やってみようではないでしょうか。

事業所統計調査

五月十五日現在で

事業所統計調査は、昭和二十二年に第一回調査が行われたついで、昭和二十三年に第二回調査、以後三年ごとに行われており今回は第一回目にあたります。この調査では森林漁業並びに、家事サービスおよび外国公務を除く、全事業所を対象として形態、経営組織、事業の種類、従業員数など基本的事項を調べ、都道府県、市区町村の事業所の分布や産業別、従業員規模別などの事業所の構成を明らかにする。いわば、わが国の産業の見取図をつくる「事業所の国勢調査」ともいえます。

調査は五月十五日現在で行います。ご協力をお願いいたします。

家事相談

山口家庭裁判所では夫婦、親子相談、その他家庭内、親族間のいろいろな問題について、次により相談を行っています。相談はすべて無料で秘密は固く守られますので、遠慮なく気軽においでください。

◎相談の場所◎
 山口家庭裁判所
 山口市駅通り一丁目六一
 電話山口(2)二三〇〇
 ◎相談の日時◎
 休祭日をのぞき毎日午前九時から午後四時まで、ただし土曜日は午前九時から十二時まで。

高嶺三八一号から

大 中 祥生 選
 坂 原 野 菊
 佐 採 年 輪 しのぎ大権
 石 原
 田 中 智 樹
 内 田 さ か え
 土 井 晋 城 子 選
 一 条 の 貨 車 昇 天 し 冬 の 虹
 石 原 隆
 冬 眠 は 謀 に て 蛇 渠 ふ
 山 本 道 子
 梅 梨 の 母 へ 平 ら な 冬 海 映

五月の税金

軽自動車税(定時)

あとかき
 過去二年余、佐藤活動を通じ皆様方に大変お世話になりましたが五月の移動で赴任いたしますこととなりました。お寄せ戴いた御厚意に對し厚く御礼申し上げます。後任の高橋賢郎さんも私以上によろしくお願いいたします。
 (阿部生)

お母あちゃんに殺込まれては飯を食わして買えんもの、ばくら困るよ。大事な体じやから無理せんてくれよ」と言われまして、「もうしよせよ、ご願の仕度や洗濯、掃除よな」などで精一杯です。息子達からは「お母さん、さういふ口まで運んでおいてくれよ」といわれてはいます。ふろ木だつてたき私には、薬はきらしたことはないし、食事などともいふことは、おんでんでは息子達が思い切り助けんと思ひまして、しよとおばあさんは誇らしげに話して下さいました。手足が不自由なお年寄りも、時